

長岡市水道事業経営戦略（改定案）に関するパブリックコメントの実施結果

1 概要

(1) 実施期間

令和8年2月24日（火曜日）から令和8年3月16日（月曜日）まで

(2) 実施の周知

- ・長岡市水道局業務課、市役所総合窓口、各支所地域振興・市民生活課窓口への備付け
- ・市ホームページへの掲載

(3) 意見提出者

2人

(4) 意見件数

5件

2 寄せられたご意見と市の考え

No.	該当箇所	意見の概要	市の考え
1	水道料金の推移 P11	<p>令和8年7月よりの値上げということでこの物価高の中で驚愕した市民が多いかと思えます。</p> <p>正直なところなぜ段階的な引き上げをせずに突然28%もの引き上げを行うのか</p> <p>それについて市民に意見を聞いたのか、一方的なやり方になっていないのかと疑問を感じました。</p> <p>水道設備の老朽化については今に始まった話ではなく、整備したのであれば更新が必ず伴うものだと思います。</p> <p>なぜ当初からそれを見込んでいないのか、建設費が高騰しているでは納得されないのではないのでしょうか。</p> <p>私は建設に携わっているので建設費の高騰については理解していますが、建設費もある日突然上がったわけでは無いですよ。</p> <p>前から徐々に上がっていったものだと記憶していますが、なぜその段階で動かず今28%なのでしょう。</p> <p>この点について意見を公募する前に市民への説明が足りていないと思います。</p>	<p>令和3年3月に策定した現行の経営戦略において、計画期間内に純損失の計上及び内部留保資金の枯渇が見通されており、適切な時期に料金改定を行うことを明記しておりました。先行して料金改定を行う選択肢もありましたが、コロナ禍や物価上昇などにより社会情勢が不安定な情勢下、料金改定の検討を見送ってきた経緯があります。しかし、工事費や物価の上昇が続く中、改めて収支見通しを立てたところ、この度の改定は避けられないと判断しました。</p> <p>また、段階的な改定につきましては、料金算定期間（令和8～12年度）における必要となる財源額は変わらないため、最終的な改定率がかえって高くなること、さらに、改定の都度、システム改修や広報などにかかる費用が発生するうえ、人口減少により後年になるほど一人あたりの負担は増加することから行わないこととしました。</p> <p>これまで、水道だよりやホームページ等で、経営状況や料金改定の必要性について継続的にお知らせしてまいりました。今後も、水道だよりの発行や検針時のチラシ配布など、多様な手段により丁寧な情報提供に努めてまいります。</p> <p>いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。</p>

No.	該当箇所	意見の概要	市の考え
2	更新費用の増大15、16ページ	15、16ページの更新費用は、今後の毎年の物価上昇率、賃金上昇率は見込まれているか、見込まれていないか、見込んでいるなら%を加筆し、見込んでいないなら「今後の物価上昇率、賃金上昇率は見込まない」と加筆したほうが良いと思います。	更新費用は、国土交通省公表の建設工事費デフレーターを参考に物価上昇率を見込んでおります。 なお、16ページに「更新費用の算出にあたっては、物価上昇率を見込んでいます。」を追加します。
3	強靱な水道22ページ	22ページの目標値は、27ページの更新費用を毎年かける場合に実現可能な目標値ということでしょうか。目標値の算出根拠（27ページの更新費用を毎年かける場合に実現可能な目標値など）を22ページに記載したほうが良いと思います。	22ページの基幹管路耐震管率の目標値は、27ページの投資計画に基づき更新を行うことで達成できる見込みです。 冊子では、全体の方向性をお示しすることを優先し、算出根拠については掲載しておりません。
4	強靱な水道22ページ	22ページの目標値は、27ページの更新費用を毎年かける場合に加え、物価上昇率や賃金上昇率は考慮されていますか。考慮しないパターンと、考慮するパターン（3%上昇）の2ケース作ったほうが良いと思います。	基幹管路耐震管率の算定において、更新費用は物価上昇率を前提とした投資計画に基づいて作成しております。 そのため、物価上昇を考慮しないパターンについては、実際の投資環境と乖離するため、作成しておりません。
5	強靱な水道22ページ	基幹管路耐震管をつなぐ重要施設について、一覧を載せたほうが良いと思います。例えば、避難所として使用する学校は対象でしょうか。3病院や保健所は対象でしょうか。	重要給水施設とは「地域防災計画等で定められている医療機関、防災関係機関等の施設」です。 令和8～17年度までの計画期間では、市内の三基幹病院である長岡赤十字病院、長岡中央総合病院、立川総合病院、災害対応の指揮系統となるアオーレ長岡、長岡消防署、長岡警察署など15施設につながる管路の優先的な更新に取り組みます。 また、対象施設の範囲や優先度については、今後、必要に応じて見直しを行ってまいります。 なお、用語説明の43ページに「重要給水施設」を追加します。